

(広報資料)

令和元年6月12日

京都市都市計画局

担当：まち再生・創造推進室

電話：222-3503

**官民連携の
まちづくりを目指します！**

地域の活力の維持・向上を図るための 公有地等を活用したまちづくり実証事業の募集について

京都市では、多様な主体によるまちづくりが持続的に展開するために必要な支援について検討を行っています。

この度、公有地等を活用したまちづくり団体の活動支援策について実証を行うため、下記のとおり、公有地等を活用したまちづくり事業を募集しますので、お知らせします。

記

1 募集概要

(1) 実施目的

まちの賑わいづくりや活性化、環境向上などのまちづくり活動に取り組む団体（以下「まちづくり団体」という。）が、その活動の自立性・継続性を高めるとともに更なる展開を図るために新たにに取り組む、公有地等を活用したまちづくり事業の試行実施を支援し、まちづくり活動の場及び財源の確保策としての有効性の検証を行う。

(2) 対象団体

平成31年4月1日現在、設立（結成）後、1年以上経過したまちづくり団体（町内会やNPOなど任意団体を含む。）で、本市区域内におけるまちづくり活動に主体的かつ継続的に取り組む意欲のある団体

(3) 対象事業

- 次のア～エ全てに該当するもの（事業の例は記入例を参照してください。）
- ア 本市区域内の公有地等（歩道、公園、広場等）を活用し、まちの賑わいづくりや活性化等を目的に実施する事業（令和2年2月末日までに実施予定のものに限る。）
 - イ 今後も継続して実施が可能と考えられるもの
 - ウ 一定の収益が見込まれる事業で、その収益を本市区域内におけるまちづくり活動に還元しようとするもの
 - エ 事業の公共性・公益性が認められるもの

(4) その他

- ア 本実証事業において、公有地等の使用に係る関係機関との調整・協議は本市と協力して行う。
- イ 本実証事業において、公有地等の使用に係る占用料・使用料、事業実施に係る備品購入・レンタル費、広報費、管理・安全確保に要する費用等は本市が負担する。

ウ 本実証事業として実施する内容については、事業選定後に協議のうえ詳細を決定する。

※ 協議の結果、応募内容のとおり実施できない場合があります。

エ 本実証事業で得た収益は、まちづくり活動に使用すること。また、損失が発生した場合等の補填は行わない。

2 募集期間

令和元年6月12日（水）～令和元年7月12日（金）[必着]

3 応募について

(1) 応募方法

所定の応募申込書（別紙参照）をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、以下の書類を持参又は郵送にて御提出ください。

- ・ 応募申込書

ダウンロードURL

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000253267.html>

- ・ 応募団体の概要がわかる資料（定款，規約，役員名簿，活動内容に関する資料等）

(2) 提出先

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室（都市づくり担当）

※ 窓口は、月曜日から金曜日の午前9時～午後5時（祝日を除く）

※ 郵送の場合は、令和元年7月12日（金）必着です。

4 事業の決定

応募いただいた事業から2～3事業程度を選定する予定です。結果は、都市計画局まち再生・創造推進室のホームページでお知らせするとともに各応募者へ通知します。

なお、応募申込書等の提出物は返却しません。

5 スケジュール（予定）

令和元年6月12日（水）～7月12日（金）	募集期間
令和元年7月中旬頃	審査
令和元年7月下旬頃	実施事業の決定

【お問合せ先】

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室（都市づくり担当）

電話：075-222-3503

(別紙)

「公有地等を活用したまちづくり実証事業」応募申込書

(あて先) 京都市長	年 月 日
団体の所在地	団体の名称及び代表者名 電話 () — ⑩

<公有地等を活用したまちづくり実証事業の内容>

事業テーマ (該当するものを○で囲む)	賑わい創出・地域活性化・交流促進・環境向上・その他 () ※複数選択可		
事業概要	(事業の目的及び内容)		
	(収益の使途)		
	(事業の公共性・公益性)		
実施予定時期		実施経費(概算)	円
実施予定場所			

<団体の概要>

設立時期	年 月	構成人数又は団体数	人・団体
年間活動資金 及び主な収入源	万円 (例：会費，出版物販売利益等)		
これまでの 主な活動内容			
連絡先	所在地		
	電話	FAX	
	Mail		
	ホームページ		
	担当者名		

※ 応募団体の概要がわかる資料（定款，規約，役員名簿，活動内容に関する資料等）を添付してください。

<記入例>

団体の代表印又は団体印を押印してください。無い場合は、代表者の個人印でも構いません。

「公有地等を活用したまちづくり実証事業」応募申込書

(あて先) 京都市長	令和元年 ○月○○日
団体の所在地 ○○市○○区○○町○○—○○	団体の名称及び代表者名 ○○○○会 会長 京都 太郎 (印) 電話 (○○○) ○○○—○○○○

<公有地等を活用したまちづくり実証事業の内容>

事業テーマ (該当するものを○で囲む)	賑わい創出・地域活性化・交流促進・環境向上・その他 () ※複数選択可		
事業概要	(事業の目的及び内容) ・加入者の減少により活動の縮小が危惧される中、イベントを通じて活動参加の動機付けを図る。 ・地域の賑わい創出のため、駅前広場にテーブル、椅子、囲い等を設置してオープンカフェを実施し、歩行者等の滞在空間をつくる。 ・地域の紹介マップの配布や活動紹介の掲示等、地域の魅力を発信。 ・実施に当たり、会所属企業から誘導及び清掃の人員や周辺ホテルに利用者のトイレ使用に関する協力体制を組む予定。		
	(収益の用途) ・道路清掃活動等に使用する用具の購入に充てる。 ・令和2年3月に開催する地域交流イベントの経費に充てる。		
	(事業の公共性・公益性) ・地域住民及び駅とその界限を利用する市民・観光客の集客を狙う。 ・来年度以降も継続して開催することで、まちの魅力を発信する場とし、周辺地域への経済波及効果やまちの賑わいづくりにつなげる。		
実施予定時期	令和元年 12月○日～○日	実施経費(概算)	600,000 円
実施予定場所	○○駅前広場		

事業の実施体制及び継続性も含め記述してください。

※本事業で得た収益は、まちづくり活動に使用すること。また、本年度中に消費すること。

<団体の概要>

設立時期	平成○○年 ○月	構成人数又は団体数	○○ (人)・団体	
年間活動資金及び主な収入源	○○ 万円 会費、寄付、 (例：会費、出版物販売利益等) ○○○○会出版まち歩き本販売利益			
これまでの主な活動内容	・まちのルールを取り決め、掲示している。 ・会発足後から毎月○○通りの清掃活動に取り組んでいる。 ・まち歩きイベントを実施。 ・定期的に地域住民の交流イベントを開催。			
連絡先	所在地	○○市○○区○○町○○—○○		
	電話	(○○○)○○○—○○○○	FAX	(○○○)○○○—○○○○
	Mail	××××××××@××. ××. ××		
	ホームページ	http://××××. ××××. ××		
	担当者名	みやこ 三郎		

団体の定款、規約、役員名簿、活動内容に関する資料等を添付してください。

※ 応募団体の概要がわかる資料（定款、規約、役員名簿、活動内容に関する資料等）を添付してください。